

第76回黒船祭スケジュール

※平成27年4月9日現在のスケジュールです。変更の可能性もありますのでご了承ください。

日にち	時間	行事
15日 (金)	9:00	海上自衛隊掃海艇「ちちじま」一般公開(外ヶ岡岸壁)
	10:00	日米交流会(市内各小学校)
	11:00	市代表団儀礼訪問(米派遣艦)
	13:00	帆船模型展示会(道の駅開国下田みなと)
	13:30	ペリー艦隊来航記念碑献花式(ペリー上陸記念公園)
	14:30	米海軍第7艦隊音楽隊演奏会(玉泉寺)
	15:20	米海軍主催墓前祭(玉泉寺)
	20:15	海上花火大会(下田湾)
16日 (土)	9:00	俳句大会(中央公民館)
	9:00	海上自衛隊掃海艇「ちちじま」一般公開(外ヶ岡岸壁)
	9:45	海上保安庁祝賀飛行・航空自衛隊展示飛行(下田公園式典会場上空)
	10:00	記念式典(下田公園)
	10:00	開国市(各通り商店街)
	10:00	姉妹都市交歓絵画展(市民文化会館大会議室)
	10:00	海上保安庁業務紹介コーナー(外ヶ岡棧橋)
	10:00	帆船模型展示会(道の駅開国下田みなと)
	10:00	シーカヤック体験会(稻生沢川河口)
	11:30	公式パレード(市内目抜き通り)
	12:30	再現劇「下田条約調印」(了仙寺)
	13:20	きものファッションショー(了仙寺)
13:30	黒船音頭(市民文化会館駐車場)	
14:00	第4回日米親善アームレスリング大会(市民文化会館小ホール前)	
14:00	豆州白浜太鼓(市民文化会館駐車場)	
18:00	黒船サンセットコンサート(市民文化会館大ホール)	
	18:00	海上自衛隊横須賀音楽隊
	19:30	米海軍第7艦隊音楽隊
17日 (日)	8:30	日米親善ビーチバレー大会(吉佐美大浜海岸)
	9:00	海上自衛隊掃海艇「ちちじま」一般公開(外ヶ岡岸壁)
	9:30	黒船祭ランドゴルフ大会(敷根公園グラウンド)
	10:00	開国市(各通り商店街)
	10:00	にぎわいコンサート(市民文化会館駐車場)
	10:00	姉妹都市交歓絵画展(市民文化会館大会議室)
	10:00	海上保安庁業務紹介コーナー(外ヶ岡棧橋)
	10:00	シーカヤック体験会(まどが浜海遊公園)
	10:00	帆船模型展示会(道の駅開国下田みなと)
	11:00	にぎわいパレード(市内目抜き通り)
	12:30	再現劇「下田条約調印」(市民文化会館駐車場)
	13:15	第5回幕末コスプレショー(市民文化会館駐車場)
	13:30	朝日子供太鼓(道の駅開国下田みなと)
14:00	日米親善綱引き大会(道の駅開国下田みなとウッドデッキ)	
14:20	開国よさこい(市民文化会館駐車場)	
15:40	T・C・Dance Company(市民文化会館駐車場)	

その他の行事

- ◎美術展5月3日～5月6日 9:00-17:00(市民文化会館小ホール)
- ◎囲碁大会5月10日 9:00-17:00(道の駅「開国下田みなと」)
- ◎将棋大会5月6日 10:00-17:00(道の駅「開国下田みなと」)
- ◎弓道大会5月10日 9:00-16:00(敷根公園弓道場)
- ◎黒船祭サーフィンコンテスト5月10日 7:00～(多々戸浜)

海上自衛隊 掃海艇「ちちじま」一般公開(外ヶ岡岸壁)

今回の黒船祭では海上自衛隊様のご厚意により掃海艇の一般公開が実現しました。

現役の海上自衛隊艦艇の一般公開!このチャンスにぜひお越しください。付近では海上保安庁業務紹介コーナーや帆船模型展など船のイベント盛りだくさんの内容です。

※緊急時など諸般の事情で中止となる場合があります。

実施時間

15日(金) 9:00～15:30 16日(土) 9:00～15:30
17日(日) 9:00～15:30



FESTIVAL

黒船祭

CEREMONY

黒船祭には柿崎玉泉寺で行われる墓前祭、ペリー上陸記念公園献花式、記念式典での献花式など「お祭り」FESTIVALではない「祭典」CEREMONYとしての行事が多くあります。黒船祭は、下田開港に尽くした内外の先賢の偉業を顕彰し、その偉大なる功績を永遠に記念し、同時に世界平和と国際親善に寄与することをその主目的としており、第1回黒船祭プログラムには記念式典やパレードなどという表記はなく、大きく「開港先賢慰

問合せ先
観光交流課観光戦略係
(窓口) ☎ 3913

市民の皆様には「お祭り」であるにぎわいをたっぷり楽しんでいただくのももちろんのこと、「祭典」としての行事にも是非ご参列いただきたく思います。今年で76回目となる黒船祭、5月15日に幕が上がります。

霊祭」と記されています。日本初の米国総領事館となつた玉泉寺には、ペリー提督率いる黒船艦隊の乗組員が眠るお墓があることは広く知られていますが、そこで行われる墓前祭を皮切りに黒船祭の幕は上がります。実際のお墓があるのは玉泉寺ですが、ペリー提督をはじめ、下田より近代日本の夜明けを夢見て旅立とうとした吉田松陰、日本初の米国総領事であるタウンゼントハリソンなど数多くの下田開港に携わった人々に参列者が一同に思いを馳せ、同じ思いを共有することに、これからの世界平和を祈念する。そんな機会をつくる意味で、祭典行事が今も黒船祭には多く用意されています。